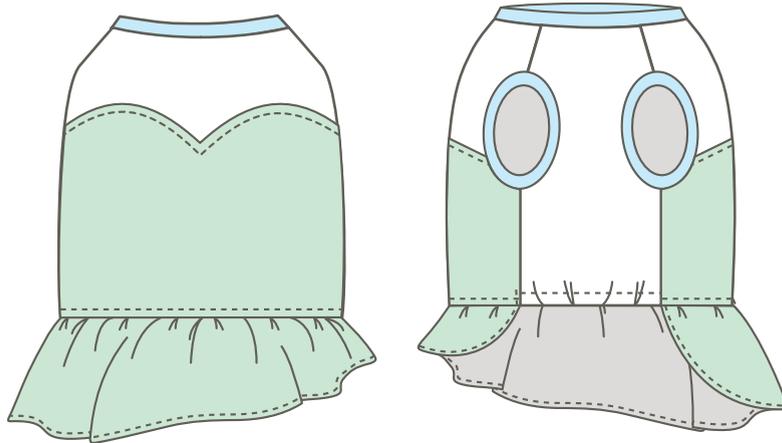


Bustier Tank Top

ドッグウェアパターンレシピ:ビスチェ風タンクトップ
PTN006

milla milla

<https://www.millamilla.jp/>



PAGE

- 1 01 材料
- 2 02 下準備
- 3 03 後身頃上下を縫い合わせる
- 3 04 フリルを作る
- 4 05 後身頃とフリルを縫い合わせる
- 5 06 前身頃裾にゴムを入れる
- 6 07 肩を縫い合わせる
- 6 08 脇を縫い合わせる
- 7 09 リブを作り縫い付ける

MOVIE

動画マニュアル

ビスチェ風タンクトップの作成方法を動画にてご案内しております。
下記サイトよりアクセスしてご覧ください。

<https://movie.millamilla.jp/ptn006/>

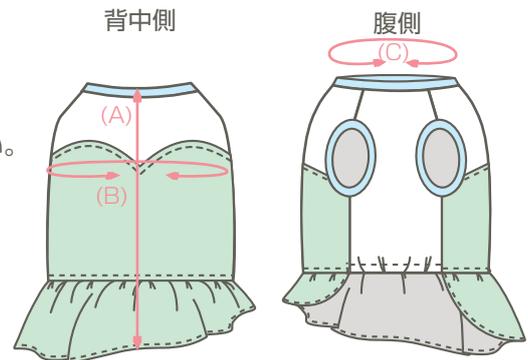
ユーザー名：PTN006

パスワード： XXXXXXXXXX

01 材料

- ☆ 生地A：ニット生地/前身頃・後身頃下
- ☆ 生地B：布帛生地/後身頃上・後フリル布
- ☆ 生地C：リブ生地/えりリブ・腕リブ
- ☆ ゴム：平ゴム6mm幅(6コール)
- ☆ 糸：上下スパン糸60番

※ ロックミシン使用の場合は、ロック用スパン糸を4個ご使用ください。



出来上がりサイズ

必要用尺

	着丈 (A)	胴まわり (B)	首まわり (C)	目安体重 (kg)	生地 A ニット	生地 B 布帛	生地 C リブ	ゴム
3S	13.5	32	19.6	1.5 ~ 2	30×130	20×110	10×90	9.5
SS	16	36.5	22.7	~ 3	30×130	20×110	10×90	11
S	18.5	41	25	~ 4	30×130	20×110	10×90	12.5
SM	22	44.5	26.2	~ 5	40×130	20×110	10×90	13.5
M	25.5	48	27.6	~ 6	40×130	20×110	10×90	14.5
L	38	55	38.4	~ 8	40×130	20×110	20×90	17
2L	30	62	40.2	~ 12	50×130	30×110	20×90	19.5
3L	35.5	69	42.9	~ 15	60×130	50×110	20×90	21
4L	52.5	80	48.4	~ 25	60×130	50×110	30×90	22
5L	49	90	50.3	~ 35	60×130	60×110	30×90	23
6L	55.5	101	54.6	~ 50	70×130	70×110	30×90	26.5
7L	60.5	114	63.5	~ 60	80×130	180×110	30×90	28
8L	67.5	126	69	~ 80	90×130	190×110	30×90	32
DSS	19.5	38	23.5	~ 3	30×130	20×110	10×90	11.5
DS	22	44	27.6	~ 4.5	40×130	20×110	10×90	13.5
DM	24.5	50	31.6	~ 7	40×130	20×110	10×90	15.5
DL	27	56	35.7	~ 10	40×130	20×110	20×90	17.5
D2L	29.5	62	39.9	~ 14	50×130	40×110	20×90	19.5
FB-S	20.5	51	35.1	~ 8	30×130	30×110	10×90	12.5
FB-M	24	55	40.1	~ 12	30×130	30×110	20×90	14
FB-L	27.5	59	43.2	~ 15	40×130	30×110	20×90	15
FB-2L	31.5	63	46.4	~ 18	40×130	40×110	20×90	16.5

(単位 cm)



※注意

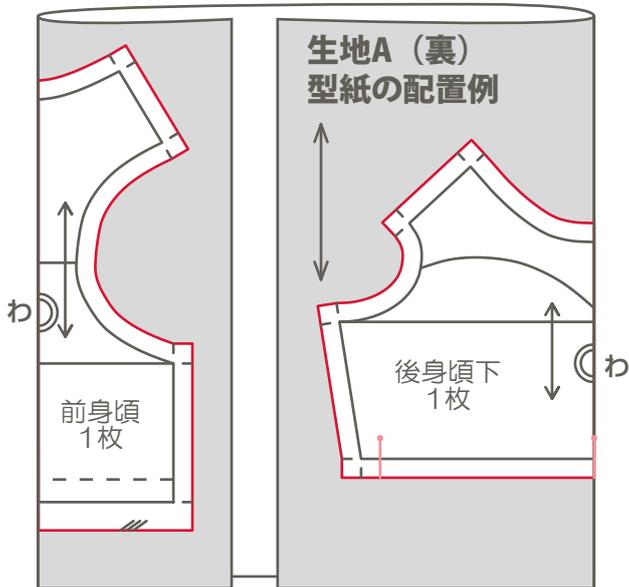
必要用尺の記載方法は、図のようにA×Bにて記載しています。
用尺は一般的なニット生地130cm巾、布帛生地110cm、リブ生地45cmW(90cm)巾で計算していますが、生地によって巾が違うので、あらかじめ生地に余裕をもってご用意ください。

※用語などは、サイトで掲載しております「The First」をご覧ください。
<https://www.millamilla.jp/first/>

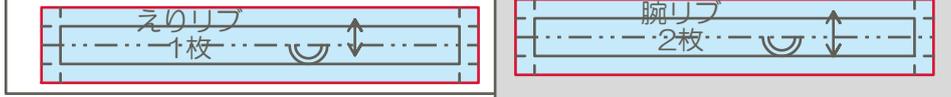


02 下準備

- ①型紙を切り取り、必要用尺を計算します。縫い代付き型紙(1cm)です。
- ②生地を購入し、必要であれば水通し、地直しをします。
- ③型紙を配置し、ゆっくり生地を裁断します(赤線)。合印♀に3mmほどの切り込みを入れます。

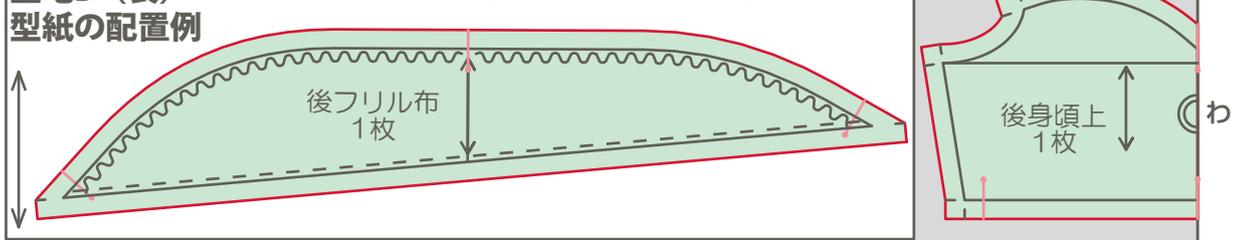


生地C (表) 型紙の配置例



生地B (表) 型紙の配置例

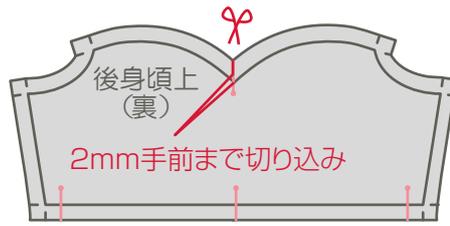
※後フリル布は生地の表面に型紙を配置します。



作り方順序

- 03 後身頃上下を縫い合わせる
- 04 フリルを作る
- 05 後身頃とフリルを縫い合わせる
- 06 前身頃裾にゴムを入れる
- 07 肩を縫い合わせる
- 08 脇を縫い合わせる
- 09 リブを作り縫い付ける

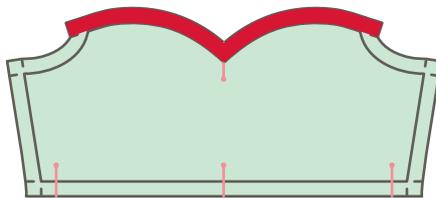
03 後身頃上下を縫い合わせる



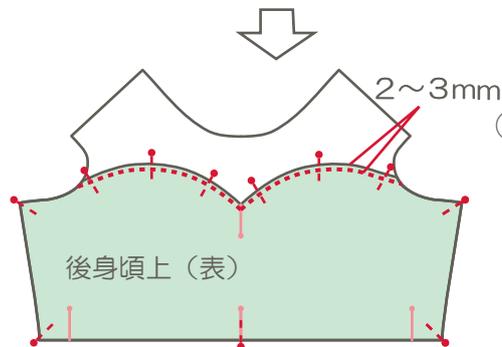
- ①後身頃上のアーチの中心に、出来上がり線より2mm手前まで切り込みを入れ、アーチ部分の縫い代を裏に折ってアイロンで押さえます。

POINT

■この部分をカットする

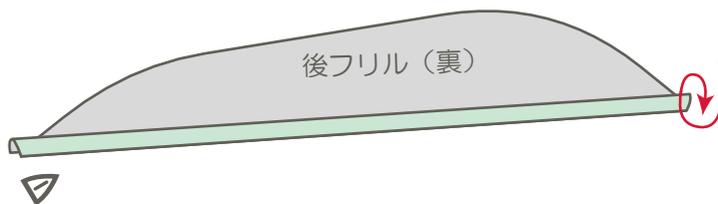


きれいなアーチにするために、テンプレートがあると便利です。型紙をコピーしてからアーチ部分をカットし、折る部分に合わせて配置して使います。



- ②後身頃下と上を重ね、ずれないようにまち針でとめ、①で折ったアーチの端から2~3mmのところを表からステッチします。

04 フリルを作る



- ①裾(直線側)の縫い代1cmを裏に折りアイロンで押さえ、折った部分をさらに半分に折って三つ折りにし、アイロンで押さえます。